



北里大学同窓会

福岡県支部会報

第 2 号

平成 2 年 6 月



きり絵：博多織り「博多献上を織っているところ」

戸田 幸一（衛生技術学科 46年卒）

日本きり絵協会会員、岩田屋コミュニティカレッジきり絵美術講座講師

御挨拶

副会長 荒木 哲夫
化学科 四十八年卒



同窓会の皆様、こんにちは、福岡県支部会誌の第2号が発行されました。早いもので、支部が設立されてもう二年近くたちます。この間、昭和六十三年九月十日の福岡県支部設立総会、そして平成元年七月一日に第二回総会を開催することが出来ました。第二回総会には、講師として立川昭二教授が来福され、『見える死、見えない死』と言う演題で講演して戴き、皆さん熱心に、耳を傾けられておりました。その後、懇親会で、教授共々和気合々の談話の花が咲いていました。さて、現在、福岡県には、二百五十名余の同窓生がありますが、会員になっておられる方は、六十五名です。支部が発足して五年間は、本部同窓会より援助金として年間二十万円戴けますが、その後は、支部会費のみで運営して行

かねばなりません。実際のところ、同窓会と言うのは、単なる親睦団体なのですから入っても何のメリットもありません。しかし、この殺伐とした世の中で、利害関係を全く考えないで、昔学生時代を共に送った仲間達と、年に一回語り合うのもよいものじゃないでしょうか。皆さん一人一人が、会員の輪を広げて行けば、二百五十名余全員が入会する事も可能だと思います。より多くの会員の御参加と御協力をお願いしまして、御挨拶にかえさせて戴きます。

社会人2年生

留目 幸昭

畜産学科 平成元年卒



早いもので、今度桜が咲いたら社会人も2年目。勿論これから先ずっと社会人ですから、いちいち数える気はないですけど、しかし、たった1年社会人として過

ごしただけで、今までは、随分違う事が十分分かった。言うこと・する事書く事・聞く事・全てに於いての責任がたまたまなく重いと言う事を痛感しています。今までは、間違ったら自分が困るだけだったからまだよかった。今では自分の間違いで、会社・お客様・といったい何人が迷惑するのかわからない。考えると怖くなってしまふ。でも事あるごとに深く考え込んでいたら、これから三十数年もつわけないので、適度に気を抜いています。

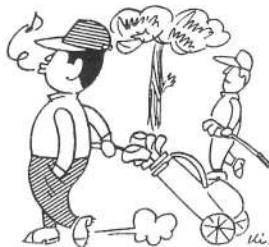
今年もまた、新社会人が沢山きますが、早く彼らに良い忠告が出来るようになりたいですね。まだまだ、忠告される方ですから。

最初の失敗

横山 辰己
産業衛生学科 平成元年卒



私が、福岡に来て一年が過ぎました。こちらで生活するのは今回が初めてのことで、最初の頃は全く土地勘が無かった。今の勤務先が福岡市のどの辺りに位置しているのかさえ判らない有り様であった。その時の失敗談の一つでアパートを探す際、不動産屋で二件の物件を紹介してもらい、その場所まで車で案内されたが、狭い道をくねくねと走り回った為、一件目と二件目の位置関係が全く判らなかつた。一件目は面している通りが暴走族がうるさく夜も眠れないと言うことだったので二件目のアパートに決めた。後日、通勤途中一件目に紹介してもらったアパートを全く同じ通りで目にした時は、『ヤラレタ！』と思わず口から漏れてしまった。現在も住んでいるこの通りは日赤通りと呼ばれている。



第一回 二十字伝言板

武田 秀代 (旧姓 斎藤)

衛生技術学科 四十一年卒

結婚して二十三年、北海道から沖縄まで十回の引っ越しをし、その土地々々ではPTA活動で知り合った友達と充分楽しんで来ましたが、子供が大きくなるとそのチャンスも少なく、小倉に来て一年十ヶ月退屈な日々です。

榎 直子 (旧姓 加納)

衛生技術学科 四十三年卒

長男は今春大学生、末っ子は二才です。

空閑 正子 (旧姓 山本)

衛生技術学科 四十三年卒

十二年間公務員、十年間子育て、そろそろ又社会に出て働きたくなり、そんなに主婦の再就職は甘くはありませんものね。

柳井 矩典

化学科 四十五年卒

今年卒業二十周年記念、新日鉄化学で頑張っています。

武田 由次

衛生技術学科 四十一年卒

長崎検査所 衛生食品監視課に転勤しました。

荒木 哲夫

化学科 四十八年卒

虫歯の事なら、荒木歯科へ。

榑崎 敬明

衛生技術学科 四十一年卒

光陰矢のごとし、1/4世紀・北里大学万歳!

秦 悦子

化学科 四十九年卒

今、英語を頑張っています。

飯牟礼 学

衛生技術学科 四十二年卒

ベルリンの壁と共に会社も壁を乗り越えて毎日前進しています。

今池 哲朗

化学科 五十三年卒

アイビー青年ももうすぐ四十路、頭にも白いものが目立ちます。

松尾 和雄

衛生技術学科 四十二年卒

卒業二十三年、息子大学生羨ましい、恨めしい。

徳永 郁子 (旧姓 関口)

衛生技術学科 五十五年卒

福岡は良いところ、でも東京にもどりたい!

浅田 稚恵 (旧姓 及川)

衛生技術学科 五十八年卒

法ゼミで出会った主人との間に、長女誕生。

中島 淳

衛生技術学科 平成元年卒

製薬会社マルホの営業で、毎日頑張っています。

“限りある生命を、いま。”

20世紀から21世紀へ、NEW LIFE SCIENCE



株式会社

ミドリ十字

大阪市東区今橋1丁目15番地の1
〒541 電話 (06) 228-0700(代表)

片岡 恭一郎

産業衛生学科 四十七年卒
『北里花粉症友の会』を作りました。
皆集まれ。

春日 秀来

産業衛生学科 五十一年卒
明日書こう明日書こうと思っていたら
切

加藤 康二

産業衛生学科 五十七年卒
朝の来ない夜はない、今年も頑張ります。

片岡 ふみ子

産業衛生学科 四十七年卒
妻・母・検査技師・事務局おばさん・
私自身……。

吉川

孝(旧姓 久松)
産業衛生学科 五十二年卒
今、テニスに熱中。又、仕事をと思案中。

崎山 美紀

産業衛生学科 五十七年卒
今年こそ、海外旅行したい。

中島 正寛

産業衛生学科 四十九年卒
同窓会 葉書に浮かぶ 友の顔

伊藤

敬子(旧姓 秋吉)
産業衛生学科 五十四年卒
ときめきのある毎を送りたい私なのですが……。

津留 美智代

産業衛生学科 六十二年卒
私のBossはDr 船越です。彼に出会って自分の人生を肯定できたと思います。

田上 淳

産業衛生学科 五十年卒
会うたびに新鮮!

高木

和裕
産業衛生学科 五十四年卒
……(次回に乞うご期待!)

東久保 一朗

産業衛生学科 平成元年卒
平成元年を偲んで、スキーを始めました。

日高 明彦

産業衛生学科 五十年卒
臨検学校国試指導に苦勞し、ふと思う
学生時代。

安仲

輝芳
産業衛生学科 五十五年卒
趣味・ハム、旅行、太極拳、中国語毎日
天很忙

中村 俊子(旧姓 岡)

薬学科 四十四年卒
子供の志望校に母校を考える歳になりました。

田上 京子

産業衛生学科 五十一年卒
主人、そして二男を持つ新鮮な主婦です。

小松

龍治
産業衛生学科 五十五年卒
もう、THPを始めましたか? 何よりも健康!

種子田 秀秋

薬学科 四十四年卒
九十年代は如何なる時代か?

筑紫南ヶ丘病院

大野城市牛頸 1 0 3 4 - 5

☎ 092 (595) 0595

内科 浜田 修二 (医学部 51年卒)

山下 呂伊子

薬学科 四十七年卒

新キノロン系抗菌剤

ロメバクト 塩野義

栗原 ゆみ (旧姓 鮫島)

薬学科 五十三年卒

育児に奮闘中。早く同窓会に行けるようになりたい。

中田 秀樹

獣医学科 四十七年卒

ヤブでもいい。マジメな診療。これが信念。

古賀 良子 (旧姓 織田)

薬学科 四十八年卒

薬学四年間、主婦業十六年間もつばらの専門は……やっぱり主婦業かな？

井口 友子

薬学科 五十六年卒

総合病院を退職した後、家業を手伝っています

梶原 一人

獣医学科 四十八年卒

毎日、福岡市衛試で細菌をいじっています。

荒木 和子 (旧姓 高橋)

薬学科 四十八年卒

アレルギー鼻炎、花粉前線、気になる春待つ。

末松 文俊

製薬学科 四十九年卒

薬屋になって十五年、一人前？かな。

今林 龍三

獣医学科 五十一年卒

今、ゴルフに夢中！こんな事で良いのだろうか？

高尾 るり子 (旧姓 甲斐)

薬学科 五十年卒

田川で一人頑張っています。どうぞよろしく。

因間 司

製薬学科 五十四年卒

子供と酒が人生です。神様もつと良い事を！

原田 浩司

獣医学科 五十二年卒

アルフリー動物病院をやっています。よろしく！

高木 美どり (旧姓 花岡)

薬学科 五十二年卒

勤務して十？年常に初心忘るべからず。

大坪 慶子

製薬学科 五十七年卒

Ambition! 今の私にはこれしかない。

宮崎 祐之

獣医学科 五十六年卒

職場を早く、自宅の近くに変えてもらいたい。

一般歯科・小児歯科

荒木 歯科 医院

院長 荒木 哲夫 (化学科 48年卒)

福岡市東区多々良1丁目25-23

☎ 092 (672) 8688

浅田 研一

獣医学科 五十八年卒

福岡に帰って五年、県試験場で頑張っています。

浜田 修二

医学部 五十一年卒

午年のインフルエンザのしつこさよ全滅！

石山 光二

水産増殖学科 六十一年卒

今、県内の中学校で、理科を教えています。

山口 武史

獣医学科 五十八年卒

仕事とゴルフどちらも頑張っています。

佐野 千秋

医学部 五十二年卒

若干齢を取っての米国留学。四月に出発します。

森松 雄治

水産食品学科 五十四年卒

いまだ近く心刻みし三陸の懐かしき北里青春

田中 康雄

畜産学科 五十三年卒

總會を日曜日にして欲しい。

柳沢 一明

医学部 五十二年卒

北九州市に住んで約十年。鼻毛も伸びました。

木内 佳伸

水産食品学科 五十六年卒

気分はまだ独身？
同窓会の発展を願う。

里 義久

畜産学科 五十六年卒

(旬)里流通サービスマ平成元年設立食肉総合商社

稲生 祐平

医学部 六十三年卒

時代【世界】は、大きく動き始めています。

村崎 一登

水産食品学科 六十年卒

最近、畑違いのログビルダーをやっています。

留目 幸昭

畜産学科 平成元年卒

先日の雪くらいでは驚きません。電車動け！

森本 勇次

水産増殖学科 五十六年卒

ボウリング愛好会の皆さんお元気ですか？

石井 重幸

水産食品学科 六十二年卒

九州へ来て早三年が過ぎ、今エバラ大分担当。

イモトは医療の“あした”をみつめます。

井本医科器械株式会社

〒812 福岡市博多区千代四丁目29番27号 TEL (092)641-8161代 FAX (092)633-6159



- ☐小倉支店 〒〒830 北九州市小倉北区篠崎1-1-6 ☎(093)581-5551代
- ☐久留米営業所 〒〒830 久留米市南蕨西町1952-2 ☎(0942)38-4061
- ☐飯塚営業所 〒〒820 飯塚市潤野1112-3 ☎(0948)22-3418
- ☐八幡営業所 〒〒807 北九州市八幡西区大浦1-14-12 ☎(093)603-3101
- ☐大牟田営業所 〒〒836 大牟田市小浜町2-4-5 ☎(0944)52-0511

今池 哲朗 (化学科 53年卒)

平成 2 年度予算案

取 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
繰り越し金	246,303	名 簿	17,000
援 助 金	200,000	会 誌	125,000
会費(60人)	120,000	総 会	100,000
広 告 料	50,000	懇 親 会	60,000
		会 議 費	60,000
		事 務 費	20,000
		積 み 立 て	160,000
		親 睦 会	60,000
		子 備 費	14,303
合 計	616,303	合 計	616,303

平成元年度決算報告

取 入			支 出		
科 目	予算額	決算額	科 目	予算額	決算額
前期繰越金	183,934	183,934	事 業 費		
会 費	120,000	132,000	名 簿	70,000	6,155
支部援助金	200,000	200,000	会 誌	100,000	82,500
雑 収 入			運 営 費		
広告料	50,000	50,000	総 会	100,000	63,568
祝 儀		40,000	懇親会	50,000	25,000
利 息		2,684	会 議	60,000	27,459
			事 務 費	20,000	3,000
			積 立 金	135,000	155,000
			予 備 費	18,934	4,633
合 計	553,934	608,618		553,934	362,315
			次期繰越金		246,303

平成 2 年度活動計画

会誌発行	5 月下旬
総会・懇親会	6 月16日(土)
親睦会	8 月 4 日・5 日 熊本県小国町
理事会	5 月・12月・3 月
支部懇談会	東京本部にて 1 回予定

北里大学同窓会福岡県支部の平成元年度会計の執行を
監査した結果正確かつ妥当であることを認めます。

北里大学同窓会福岡県支部

監査 荒木 和子

平成元年度活動報告

1. 第 1 回理事会 平成元年 4 月 25 日
2. 第 2 回総会・懇親会 平成元年 7 月 1 日
小倉 北九州プラザホテル
特別講演 立川昭二先生
3. 第15回支部懇談会出席 平成元年 9 月 3 日
東京本部
4. 名簿発行 平成元年11月
5. 第 2 回理事会 平成元年12月
6. 第16回支部懇談会出席 平成 2 年 2 月 3 日
東京本部



下 田 動 物 病 院

院 長 下 田 和 伸 (獣医学科 3 回生)

伊 藤 雅 文 (獣医学科 19 回生)

直方市下境 3 2 2 - 2 2

☎ 0 9 4 9 (2 4) 0 8 8 6

役員

会長	衛生技術学科	41年	榎	崎	敬	明
副会長	衛生技術学科	42年	飯	牟	礼	学
副会長	化学科	48年	荒	木	哲	夫
理事	衛生技術学科	42年	松	尾	和	雄
理事	産業衛生学科	47年	片	岡	恭	一
理事	産業衛生学科	47年	片	岡	ふ	み
理事	薬学科	47年	山	下	呂	伊
理事	獣医学科	48年	梶	原	一	秀
理事	産業衛生学科	51年	春	日	秀	修
理事	医学科	51年	浜	田	池	二
理事	化学科	53年	今	木	和	伸
理事	水産食品学科	56年	木	荒	和	子
監事	薬学科	48年	荒	木	和	子

第3回総会・懇親会 のお知らせ

日時：平成2年6月16日(土)
 時間：17：00～17：30 総会
 17：30～19：30 懇親会
 場所：創世(久留米)

事務局から

東西ベルリンの壁が取り除かれ、東欧の民主化が叫ばれたこの一年、皆様周囲の生活はどんな変化があったでしょうか。

世の中が大きく変化した割りには一人ひとりの生活はさほど変わっていない様にも見えますが、毎日毎日が大切である事も身にしみて感じるこの頃です。

福岡県支部も三年目を迎えます。毎年少しずつでも活動を活発にしていこうと思っておりますが、役員さんも忙しい仕事の合間に頑張っていますので、どうしても毎年同じ様な活動パターンになってしまいます。

そんな中で、会費をどうしたら有効に使えるか、援助金打ち切り後はどうしたら良いか、新しい情報交換はどのようにしたら良いか等の問題が理事会での話題になっております。

是非、総会・懇親会・親睦会等に参加され、学部の壁を取り除いて、福岡で生活している卒業生の輪を広げていただきたいと思います。

片岡記

編集後記

年度も変わり、毎日が慌ただしく過ぎておりますが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、やっとの思いで会報第2号をお届けすることができました。創刊号では、梶原さんにおんぶにだっこで何一つお手伝いできなかったことを申し分けなく思い今号においては一人で全部と「リキ」が入ったのですが、やはり最後は梶原さんに締めくくっていただきました。

創刊号がかなりのできだったもので、それ以上には思っては見たもののなせ初体験なものなので筆がうまく進まず、締め切りが近づいたのであつたと取り掛かったしだいです。お見苦しい点がございましたら何なりとご意見をお願い致します。これを良い経験に次号はもっともっと充実したものに致しますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

編集委員

〈今池記〉

- 今池 哲朗
- 梶原 一人
- 荒木 哲夫